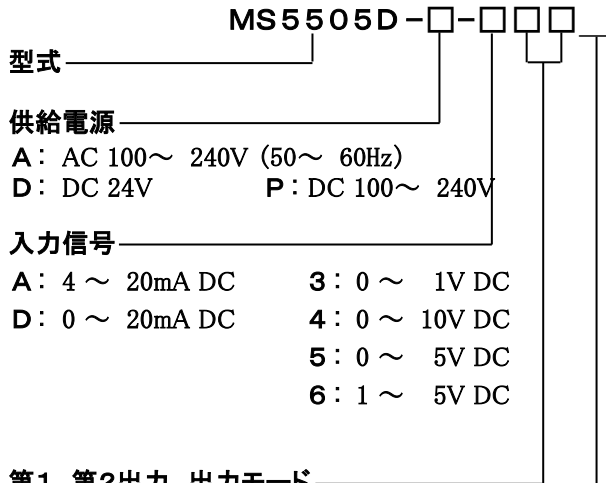


概要

直流電流/電圧信号のレベルを2点(上下限)の設定点と比較しリレーのON/OFF 信号を出力するプラグイン構造の絶縁 デジタル設定式警報設定器です。

型式コード



	通電時		停電時
	入力値 < 設定値	入力値 > 設定値	
OH:	OFF	ON	OFF
OL:	ON	OFF	OFF
CH:	ON	OFF	ON
CL:	OFF	ON	ON

*各出力のリレー動作を上記の4通りにご指定が可能です。
*納入後のお客様によるモード変更は不可です。

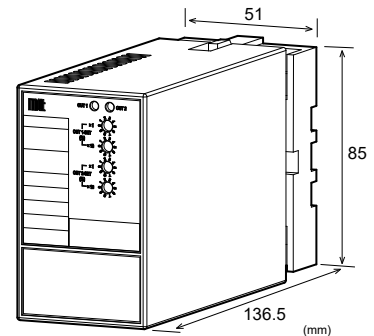
オプション

- 未記入: なし
/K : 高速応答型 (100ms 以下:0~90%)
/H : ポリウレタン系コーティング
/X : 特注
*特注に関しましては、製作の可否をお問い合わせ下さい。

ご発注時指定事項

- ・型式コード
(例)MS5505D-A-6OHOL
*標準出荷時設定は、双方とも入力信号の50%相当となります。

その他ご指定例
・オプション「X」時 MS5505D-A-6OHOL/X(応答時定数 T=50ms 90%)
・警報動作点ご指定時
MS5505D-A-6OHOL
第1出力警報動作点: 40%、第2出力警報動作点: 70%
*入力信号の0~99%の範囲内にてご指定下さい。
・オプション複数時は、コード記号を続けてご指定下さい。(/KX)



仕様

●電源部

許容電圧範囲	AC100~240V : AC85~264V(47~63Hz) DC24V : DC24V±10% DC100~240V : DC85~264V
電源感度	各電源電圧に対してスパンの±0.1%以内
電源ヒューズ	160mA ヒューズ
最大消費電力	電 源 AC100~240V DC24V DC100~240V 6.5VA 以下/ 2.0W 以下/ 8.4W 以下

●入力部

入力抵抗	通電時 1MΩ 以上 停電時 10kΩ 以上
電流入力(DC)	4~20mA(標準) 250Ω
入力許容電圧	電圧入力型 30V DC max.連続 電流入力型 40mA DC max.連続

●出力部

出力信号	リレー接点2出力 出力モード「OH、OL」: a 接点 出力モード「CH、CL」: b 接点
警報動作点	設定方法 変換器前面ロータリースイッチによる 設定範囲 スパンの0~99%:1%ステップで設定 設定精度 スパンの±0.5% ヒステリシス幅 スパンの1.0%±0.3%
モニターランプ	赤色 LED 出力モード「OH、OL」:出力 ON 時 点灯 出力モード「CH、CL」:出力 OFF 時 点灯
停電時出力動作	出力モード「OH、OL」:OFF 出力モード「CH、CL」:ON
リレー動作制限	電源投入後より約2秒後動作

●基準性能

温度特性	10℃の変化に対してスパンの±0.15%以内
応答速度	150ms 以下(90%設定)@100%ステップ入力
信号絶縁	入力-第1出力-第2出力-電源 各間 絶縁
絶縁抵抗	100MΩ以上(@500V DC) 入力-第1出力-第2出力-電源 各間
耐電圧	入力-第1出力-第2出力-電源 各間 2000V AC 遮断電流0.5mA 1分間

リレー接点

定格負荷	2A 125V AC、2A 30V DC
最大許容電圧	250V AC、30V DC
最大許容電流	2A
電氣的寿命	2A 250V AC 5万回：頻度 1,800回/h 2A 30V DC 10万回：頻度 1,800回/h
機械的寿命	500万回：頻度 18,000回/h

S W C 対策 ANSI/IEEE C37.90.1-1989 に準拠

動作環境 温度：-5～55℃
湿度：5～90%RH(結露のないこと)

保存温度 -10～60℃

●取付・形状

取付方法 壁取付、DINレール取付共用

取付姿勢 垂直

ネジ締め付けトルク 0.78～1.18[N・m] *推奨値

配線方法 M3.5 ネジ端子接続

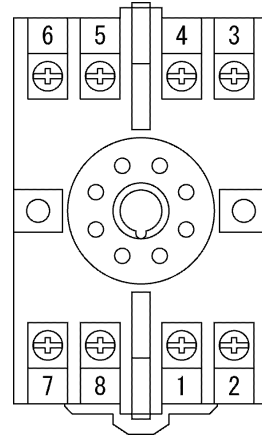
外形寸法 W51×H85×D136.5mm
(ソケット端子台含む)

質量 本体 210g 以下、ソケット端子台 60g 以下

●材質

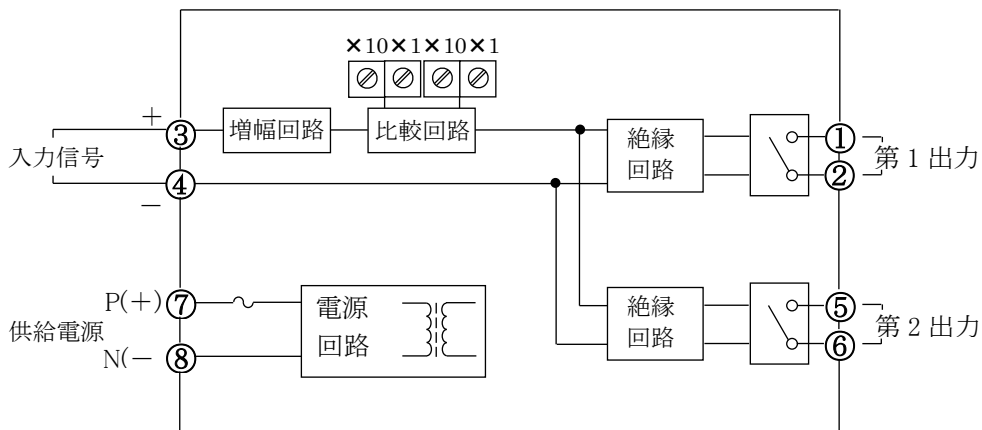
本体ハウジング*	ABS樹脂(UL-94V-0)
ソケット端子台	ABS樹脂(UL-94V-0)
端子ネジ	鉄/亜鉛メッキ三価クロメート処理
基板	ガラスエポキシ(FR-4:UL-94V-0)

端子配置図、信号割付



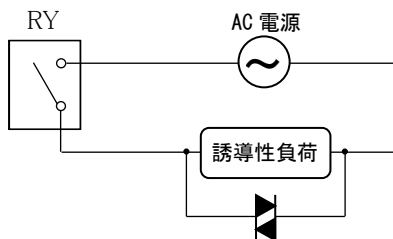
①	OUTPUT 1
②	OUTPUT 1
③	+ INPUT
④	- INPUT
⑤	OUTPUT 2
⑥	OUTPUT 2
⑦	P (+)
⑧	N (-)

ブロック図



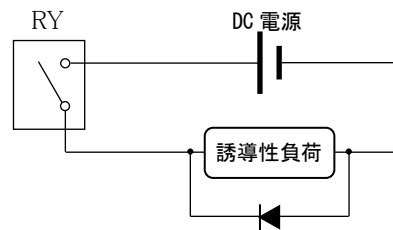
*出力にモータ等の誘導性負荷を接続する場合は、リレー接点保護回路を接続して下さい。

AC電源の接続例



バリスタ・CR回路等の保護回路

DC電源の接続例



ダイオード・バリスタ・CR回路等の保護回路